

Information

文化看護学会 第 13 回学術集会 (Web 開催)

日程▶3月13日(土)~27日(土)

テーマ▶自分と異なる文化への対峙と感受性—他者を理解すること

プログラム▶会長講演「文化的視点からみた専門職連携—他職種を理解することとは」井出成美 (千葉大学) / 教育講演「看護の実践・教育・研究に活かす異文化感受性理論」メーカー亜希子 (Interculturalist LLC) / シンポジウム「医師と看護師の思考過程の違いと文化的交錯 (仮)」 / 「臨床に役立つ LGBTQs の基礎的知識—1 人の当事者医師の語りも交えて」吉田絵理子 (川崎協同病院) / 一般演題

参加費▶会員 7000 円, 非会員 8000 円, 学生 1000 円

*3月7日以降に申し込みの場合

参加登録締切▶3月24日(水)

参加登録方法▶下記 URL の「参加申し込み」フォームより

問い合わせ先▶事務局

〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学大学院看護学研究科内

☞ office@bunka13.jp

https://bunka13.jp/

第 11 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 (Web 開催)

日程▶[LIVE 配信] 3月20日(土)~21日(日), [オンデマンド配信] 3月20日(土)~4月30日(金)

テーマ▶エビデンス構築と多職種協働の推進

プログラム▶理事長講演「学会設立から 10 年を振り返り」上月正博 (東北大学) / 会長講演「1 本の腎尿管から腎臓リハビリテーションへ」伊藤修 (東北医科大学) / 特別講演①「エリートスポーツから学ぶこと」永富良一 (東北大学) / ②「腎疾患患者の身体活動をどう高めるか—社会疫学の視点から」井上茂 (東京医科大学) / 特別企画①「With コロナ / After コロナ時代の腎疾患・リハビリテーション診療」西園

晃 (大分大学) ほか / ②「腎臓リハビリテーションのエビデンス構築: 次期ガイドラインの更新を見据え」小崎恵生 (筑波大学) ほか / 若手活性化関連企画「若手からの腎臓リハビリテーション (学会) への提言」川田真宏 (虎の門病院) ほか / シンポジウム①「CKD と運動療法—臨床実践」平木幸治 (聖マリアンナ医科大学病院) ほか / ②「腎臓リハビリテーションガイドラインの検証と今後」星野純一 (虎の門病院) ほか / ③「腎疾患の病態とサルコペニア発症機序」佐藤恵美子 (東北大学) / ④「施設規模に応じた透析患者のリハビリテーション療法の現状と課題」渋谷祐子 (NTT 東日本関東病院) / ⑤「CKD・透析患者の身体機能・活動量の標準的評価指標」山越聖子 (東北医科大学) / ⑥「多職種協働の推進における療法士と栄養士の役割」松永智仁 (永仁会病院) / ⑦「多職種協働による腎臓リハビリテーション」杉山瞬 (日高リハビリテーション病院) / ⑧「with COVID-19 時代の在宅・オンライントレーニング」岡田志麻 (立命館大学) / ⑨「腎臓リハビリテーションとしての腹膜透析」石田真理 (東海大学医学部付属八王子病院) / ジョイントシンポジウム①「腎臓病の克服と QOL の向上を目指して—腎臓リハビリテーションの役割」杉山齊 (岡山大学) / ②「フレイル合併腎疾患患者のリハビリテーションを考える」上月正博 (東北大学) / ③「CKD 患者におけるフレイル対策とその効果」柴垣有吾 (聖マリアンナ医科大学) / ④「透析生活と運動」鈴木史子 (みはま病院) / ⑤「With corona 時代の腎臓リハビリテーションとフットケア」深水圭 (久留米大学) / ⑥「小児腎不全患者と腎移植患者のリハビリテーション」幡谷浩史 (東京都立小児総合医療センター) / 国際腎臓リハビリテーション学会ミニシンポジウム / 教育講演 / よくわかるシリーズ

* プログラムは変更の可能性あり

問い合わせ先▶運営事務局

〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町 4-34 丸金ビル 6 階 日本コンベンションサービス東北支社内

☞ 022-722-1311

☎ 022-722-1178

☞ 11jsrr@convention.co.jp

<https://site2.convention.co.jp/11jsrr/index.html>

日本看護倫理学会 第 14 回年次大会 (Web 開催)

日時▶5月29日(土)~5月30日(日)

テーマ▶ケアの倫理を教える・学ぶ・実践する—Teaching, Learning, and Practicing Care Ethics

プログラム▶大会長講演「ケアの倫理: 対話のプラットフォームから共鳴する看護実践の価値」八尋道子 (佐久大学) / 基調講演「尊厳を高める看護ケア: ケアの倫理のアプローチ Dignity-Enhancing Nursing Care: A Care Ethics Approach」クリス・ガストマン (ルーヴェン・カトリック大学) / 教育講演①「認知症高齢者の意思のとらえ方」堀内ふき (佐久大学) / ②「よりよく生きるための ACP」鶴若麻理 (聖路加国際大学) / ③「care と ethics の語源とその本質」江藤裕之 (東北大学) / シンポジウム「倫理的行動を促進する看護倫理教育の実践と評価の視点」福宮智子 (昭和大学病院), ほか / 市民公開講座「幸せな死とは何だろうか」宮下洋一 (ジャーナリスト), ほか

事前参加登録▶4月26日(月)までの予定

問い合わせ▶運営事務局

〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館 9 階 プロコムインターナショナル内

☞ 03-5520-8821

☞ jnea14th@procom-i.jp

<https://procomu.jp/jnea2021/index.html>

*掲載している情報は2月3日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。